JVC

4к ×モリーカードカメラレコーダー GY-HM250

取扱説明書(簡易版)





本書は、本機の操作方法を簡単に説明してい ます。詳しい操作方法やカメラの設定につき ましては、以下のモバイルユーザーガイドを ご覧ください。

このイラストは付属のハンドルユニットを取り付けた例です。 本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。 最新版の取扱説明書は、以下のモバイルユーザーガイドをご覧ください。またはモバイルユーザーガ イドからPDFをダウンロードしてご覧ください。

モバイルユーザーガイド

外出先などからは、Android 端末またはiPhone 端末で取り扱い方法をご覧になれます。

http://manual3.jvckenwood.com/pro/mobile/jp/

モバイルユーザーガイドは、Android 端末およびiPhone 端末に標準搭載のWeb ブラウザで閲覧することができます。

お買い上げありがとうございます。

ご使用の前にこの「取扱説明書(簡易版)」とモバイルユーザーガイドおよび別冊の「安全上のご注意」を お読みのうえ、正しくお使いください。

特に「安全上のご注意」は必ずお読みいただき、安全にお使いください。お読みになったあとは、保証書と 一緒に大切に保管し、必要なときお読みください。

製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際は本機に製造番号が正しく記されているか、またその製造番号と保証書に記載されている製造番号が一致しているかお確かめください。

もくじ

はじめに

もくじ	2
付属品を確かめる	2
各部の名称	3

準備

ハンドルユニットを取り付ける	. 6
グリップベルトを調整する	6
バッテリーを充電する	6
フードを取り付ける・取りはずす	8
初期設定をする	8
使用できる SD カードについて	10
SD カードの記録可能時間のめやす	10
SD カードを入れる	10

撮影

基本的な撮影手順	13
撮影に関する主な補助機能と記録方法	14

再生

記録したクリップを再生する		15
---------------	--	----

外部機器を接続する

外部モニターを接続する	16
パソコンにクリップを取り込む	17

ネットワーク機能について

ネッ	トワ	ーク	'接続'	でで	きる	こと		18
----	----	----	------	----	----	----	--	----

その他

メニュー画面の階層一覧	19
メニュー画面での基本操作	20
ディスプレイ画面	21
ステータス画面	28
こんなときは	29
正しくお使いいただくためのご注意	31
仕様	35
ソフトウェア使用許諾契約書	37
ソフトウェアに関する重要なお知らせ	38
保証とアフターサービス	39

記載内容について

本文中の記号の見かた

ご注意:操作上の注意が書かれています。

- **メモ** : 機能や使用上の制限など、参考になる内容が書かれています。
- HDL : ハンドルユニット装着時のみ動作する 機能です。

付属品を確かめる

本機をご使用する前に、すべての付属品が入っていることを確認してください。

添付物·付属品			
安全上のご注意	1		
保証書	1		
取扱説明書(簡易版)	1		
AC アダプター	1		
電源コード	1		
バッテリー	1		
ハンドルユニット	1		
フード	1		

※アイピースおよびレンズキャップは本体に装着 済です。

各部の名称



● 内蔵マイク

2 ハンドルユニット

メモ:---

- 工場出荷時、ハンドルユニットは、本体から分離 されています。
 取り付けかたについては、「ハンドルユニットを 取り付ける〕をご覧ください。
- 3 [MODE] カメラ/メディアモード切換ボタン
- [POWER ON/OFF] ロック付き電源 ON/OFF スイッチ
 - 電源を ON/OFF にするスイッチです。
 - 中央のロックボタン(青色)を押しながら、
 ON/OFF を切り換えます。
 - 電源 OFF 操作時、"P.OFF"が LCD モニター やビューファインダーに表示されます。
 - 電源を再投入する場合は、5秒以上時間をあ けてください。
- ⑤[POWER/CHARGE]電源/充電表示ランプ
- [AWB/9]オートホワイトバランス/ユーザー9
 ボタン



- ∂ 視度調整レバー
- 8 バッテリー
- 9 ビューファインダー
- 🛈 アイピース
- ① [REC/7]記録トリガー/ユーザー7ボタン
- 🕑 グリップズームレバー
- (B [EXPANDED FOCUS/8] 拡大フォーカス/ユー ザー8ボタン
- 🚯 タリーランプ
- ●三脚取り付け用穴

レンズ部



- フィルターはめ込みねじ
 - 装着可能フィルター径: Ф62 mm P0.75
- 2 フォーカスリング
- ③ ズームリング
- ④ アイリスダイヤル



- [FULL AUTO] フルオート切換ボタン ボタンを長押ししてフルオートモードの ON/OFF を切り換えます。 フルオートモードでは、アイリス・ゲイン・シャッ ター・ホワイトバランスが自動調整されます。
- メモ:-
- 本機は工場出荷状態でフルオートモードに設定されております。
- 2 [AF/MF] フォーカス切換ボタン
- ③ [ND FILTER] ND フィルター切換スイッチ
- ④ [F.ASSIST/1] フォーカスアシスト/ユーザー 1 ボ タン
- ⑤ [TC/2] タイムコード/ユーザー2ボタン
- 6 LCD モニター
- ⑦▲/▼ボリュームボタン/[+/-]選択ボタン
- ⑧ [SHUTTER] シャッタースピード切換ボタン
- ③[AE LEVEL]自動輝度調整(AE)レベル設定ボタン
- [OIS/6] 光学式手ぶれ補正/ユーザー6ボタン
- WHT BAL B/A/PRST]ホワイトバランス切換ス イッチ
- ③ [IRIS A/M] オートアイリス/マニュアルアイリス 切換ボタン

側面端子部



- [HOST] USB ホスト端子
- 2 [DEVICE] USB mini 端子
- 3 [HDMI] HDMI 出力端子
- ④ [SDI OUT] SDI 出力端子

背面端子部



- ❶ [BATTERY]端子
- [BATT. RELEASE]バッテリーロック解除ボタン
- ❸ [REC]記録トリガーボタン

メモ:-

- ハンドルユニット部の[REC/HOLD]記録トリガーボタン ③と連動しています。
- ④ [DC] DC 入力端子
- ⑤ [REMOTE] リモート端子
- 6 [AUX]AUX 入力端子(Φ3.5 mm)
- ⑦ [Ω] ヘッドホン端子(Φ3.5 mm)
- 8 [AV] AV 出力端子



- LCD モニター
- 2 [CANCEL/STOP] キャンセル/停止ボタン
- 3 LCD 十字ボタン(▲▼◆)/セットボタン(●)
- ④ [MENU/THUMB] メニュー/サムネイルボタン
- ⑤[LOLUX/3] 低照度撮影/ユーザー3ボタン
- ⑥ [C.REVIEW/4]クリップレビュー/ユーザー 4 ボタン
- ⑦ [ZEBRA/5]ゼブラ/ユーザー5ボタン
- ⑧ [DISPLAY] ディスプレイボタン
- [STATUS] ステータス画面表示切り換えボタン
- 🛈 モニタースピーカー
- 🛈 SD カードスロット
- ⑦ カードスロット A/B 状態表示ランプ
- ⑥ [SLOT SEL] カードスロット切換ボタン

|ハンドルユニット部



- マイクホルダー
- 2マイクホルダー固定ノブ
- ③ ハンドルタリーランプ
- ④ アクセサリー取り付け用ねじ穴
- **5**シュー
- ① ハンドルユニット固定ねじ
- ハンドルズームレバー
- ⑧ [ZOOM L/M/H]ズームスピード切換スイッチ
- [REC/HOLD]記録トリガーボタン/ロックス イッチ

メモ:---

- ・背面端子部の[REC]ボタン
 ・
 と連動していま
 す。
 ・
- ・背面端子部の[REC]ボタン
 ③
 はロックされま
 せん。
- ① [INPUT1/INPUT2]オーディオ入力端子1、2 (XLR 3pin x 2)
- ① マイク用ケーブルクランプ
- **1**ハンドル端子
- ⑧[CH-1] CH1 オーディオ入力信号選択スイッチ
- [CH-2] CH2 オーディオ入力信号選択スイッチ
- [AUDIO INPUT INPUT1] オーディオ入力信号 選択スイッチ
- [AUDIO INPUT INPUT2] オーディオ入力信号 選択スイッチ
- 【AUDIO SELECT CH-2 AUTO/MANU】CH2 音
 声記録モード切換スイッチ
- ①[CH-2] CH2 録音レベル調節つまみ
- ①[CH-1] CH1 録音レベル調節つまみ
- ② [AUDIO SELECT CH-1 AUTO/MANU] CH1 音
 声記録モード切換スイッチ

ハンドルユニットを取り付 グリップベルトを調整する ける

工場出荷時、ハンドルユニットは、本体から分離さ れています。 ハンドルユニットをご使用の場合は、下記の手順

で本体に取り付けてください。

※ハンドルユニットの取り付け/取りはずしは電 源を切った状態で行なってください。



- 1 本体上部のハンドルユニット取り付け部に、ハ ンドルユニット下部のハンドル端子をはめ込 お
 - ハンドルユニット下部の端子を壊さないよ うに、まっすぐはめ込んでください。
- 2 ハンドルユニットを矢印の方向にスライドし、 本体シューに取り付ける
- 3 ハンドルユニットに付いているねじを押しこ みながら時計まわりにまわし、最後まで確実に 締め込んで本体に固定する
 - 締め付けがゆるいと、ハンドルユニットがグ ラついたり、使用中に本体からはずれる恐れ があります。

ご注意:-

• ハンドルユニットの取り付け/取りはずしは電 源を切った状態で行なってください。 電源を入れたまま行うと故障の原因になりま す。

パッドをひらいてグリップベルトの位置を調整し てください。



ご注意:-

 ゆるんでいると、落下によるけがや故障の原因 になります。

バッテリーを充電する

バッテリーを充電する

お買い上げ直後やバッテリーの残量が少なくなっ てきたら、バッテリーを充電します。 ※購入時、バッテリーは、充電されていません。



- 1 [POWER ON/OFF]スイッチ中央のロックボタン(青色)を押しながら、"OFF"にする
- 2 付属のバッテリーを取り付ける 「カチッ」と音がするまでスライドします。
- 3 [DC]端子に付属の AC アダプターをつなぐ [DC]端子のカバーをひらき、図のように接続 します。
- 4 AC アダプターをコンセントにつなぐ
 - 充電中、[POWER/CHARGE]ランプが点滅、 おわると消灯します。
 - 充電がおわったら、AC アダプターをはずし てください。

メモ:-

 充電中、[POWER/CHARGE]ランプの点滅で充 電量がわかります。

[POWER/CHARGE]ランプ	充電量
オレンジ点滅 4 回、1 秒間消 灯の繰り返し	充電量 25 %未満
オレンジ点滅 3 回、1 秒間消 灯の繰り返し	充電量 50 %未満
オレンジ点滅2回、1秒間消 灯の繰り返し	充電量 75 %未満
オレンジ点滅 1 回、1 秒間消 灯の繰り返し	充電量 100 %未満
消灯	満充電

 本機は AC アダプターで動作中でもバッテリー の充電が可能です。

バッテリーをはずす



- [POWER ON/OFF]スイッチ中央のロックボタン(青色)を押しながら、"OFF"にする
- 2 [BATT. RELEASE]ボタンを押しながら、矢印 の方向にバッテリーを押し上げてはずす

ご注意:---

- [POWER ON/OFF]スイッチが"ON"の状態で バッテリーを取りはずさないでください。
- バッテリーで動作中に DC ケーブルの抜き差し は行わないでください。
- バッテリーを入れた状態で放置すると、本機の [POWER ON/OFF]スイッチを"OFF"にしても、 電力をわずかに消費しています。本機を使用し ないときはバッテリーを取りはずしてくださ い。

充電時間・連続動作時間のめやす

■ 充電時間

SSL-JVC50(付属品) :約4時間

※ [POWER ON/OFF] スイッチが"OFF"の場合

メモ:---

- 使用直後、バッテリーの温度が上昇した状態で 充電すると、完全に充電されないことがありま す。
- バッテリーの「取扱説明書」をご覧ください。
- 連続動作時間

SSL-JVC50(付属品) :約4時間40分 (※1) 約5時間(※2)

- ※1 [システム]項目を"4K"に設定し、それ以外の 設定が工場出荷時の場合
- ※2 [システム]項目を"HD"に設定し、それ以外の 設定が工場出荷時の場合

メモ:--

- 時間はめやすであり、実際の動作時間はバッテ リーの古さ、充電状況、動作環境などによって異 なります。
- 寒冷地では動作時間が短くなります。
- 電動ズーム使用、アクセサリーの接続や LCD モニターを多用すると動作時間が短くなります。
- 予備のバッテリー、バッテリーチャージャーの 購入につきましては、お近くのサービス窓口へ お問い合わせください。

フードを取り付ける・取りは 初期設定をする ずす

取り付ける

本体とフードの印を合わせて、矢印の方向(時計ま わり)にロックされるまでまわします。



はずす

準備

 取り付けと反対方向(反時計まわり)にまわす と、フードが取りはずせます。



ご注意:-

 レンズ前面にテレコンバータ、ワイドコンバー タまたはフィルターを取り付ける場合は、フー ドをはずしてください。

はじめて電源を入れたとき、本機内の初期設定を 行うため初期設定画面が表示されます。

その後、「初期設定」画面で、内蔵時計の日付・時刻 を設定します。

初期設定が完了するまで、他の操作は一切できま せん。



メモ:

- 電源はACアダプターを使用することをおすす めします。
- レンズキャップを取り付けてください。
- 1 [POWER ON/OFF]スイッチ中央のロックボタ ン(青色)を押しながら、"ON"にする 言語選択画面が表示されます。



- XT:-
- LCD モニター・ビューファインダー画面のメ ニューやメッセージは、設定した言語で表示さ れます。

2 十字ボタン(▲▼)でカーソルを動かし、使用す る言語を選択し、セットボタン(●)を押す 初期設定画面が表示されます。



- 3 レンズキャップが取り付けられていることを 確認し、セットボタン(●)を押す
 - 自己診断が開始されます。
 - 実行中はプログレスバーが表示され、"診断 が完了しました"と表示されると終了となり ます。



- メモ:-
- 終了まで約6分かかります。実行中は本機を操作したり、電源を切ったりしないでください。

4 終了画面確認後、セットボタン(●)を押す [初期設定]画面が表示されます。



メモ:-

- [初期設定]画面は、初めて電源を入れたときや、 内蔵電池が完全に放電したあとに電源を入れた ときに表示される画面です。
- 設定した日付・時刻データは電源を切っても内蔵の充電式電池によって保持されます。

5 タイムゾーンと日時を設定する

- (1) 十字ボタン(◆)でカーソルを動かし、設定する項目を選択する
- ② 十字ボタン(▲▼)で数値変更する
- 6 設定が完了したら、時報に合わせてセットボタン(●)を押す 入力された日時の0秒に時計がセットされます。

メモ:-

- 設定した日付・時刻データは LCD モニターや ビューファインダー画面に表示したり、SD カー ドに記録することができます。
- 設定できる年は、"2000"から"2099"です。

使用できる SD カードについ 7

システム	形式	ビットレート	使用可能な SD カード
High- Speed	QuickTime	50 M (XHQ) 35 M (UHQ)	UHS-I U3 以 上
41		70 M	Çlass10 以
HD		50M(YUV422)、 50M(XHQ)	上
		35M(UHQ)	Class6 以上
	AVCHD	-	Class4 以上
SD	-	-	
Web	-	-	
ご注意:-			

フォーマット設定と使用可能な SD カード の組み合わせ

VV	et)
_		

- Panasonic、TOSHIBA、SanDisk 以外のカード では正しく記録できなかったり、データが消え たりすることがあります。
- UHS-I で Class 表記が無いカードをご使用の場 合、HD 記録ができない可能性があります。

SDカードの記録可能時間の めやす

記録可能時間はめやすです。お使いになる SD カー ド、バッテリーの状態によって異なることがあり ます。

■ [メインメニュー] → [システム] → [記録設 定] → [記録フォーマット] → [形式]項目を "AVCHD"に設定時

解像度	1080p	1080i				480i/ 576i
ビットレート	HQ	HQ	SP	LP	EP	-
4GB	16	19	25	46	82	50
8GB	33	39	50	95	168	103
16GB	67	78	100	190	336	209
32GB	135	156	200	380	672	420
64GB (SDXC)	270	312	400	760	1344	842
128GB (SDXC)	540	624	800	1520	2688	1687

⁽単位:分)

■ [メインメニュー] → [システム] → [記録設 定] → [記録フォーマット] → [形式]項目を "QuickTime"に設定時

システム	4K		HD		SD	Web	
解像度	2160p		1080i/ 1080p		480i/ 576i	960p	480p
ビット レート	150 M	70 M	XHQ	UHQ	-	HQ	LP
4GB	3	6	9	12	47	130	285
8GB	6	13	18	25	95	270	580
16GB	12	26	36	50	190	540	1160
32GB	25	52	72	100	380	1080	2320
64GB (SDXC)	50	105	145	200	760	2160	4720
128GB (SDXC)	100	210	290	400	1520	4320	9440

(単位:分)

X7:-

- SD カード内に、本機以外で記録したファイル や、パソコンなどで書き込んだファイルがある 場合、記録時間が短くなったり、正常に記録でき ない場合があります。
- 本機で1枚のSDカードに記録できるクリップ 数はファイルフォーマットごとに最大 600 ク リップです。1枚のカードに600クリップ記録 されると、記録可能時間のめやすに関わらず残 量表示が 0 min となりそれ以上の記録はできな くなります。
- ファイルフォーマットが"AVCHD"の場合、1枚 の SD カードに記録できるクリップ数は最大 4000 クリップです。

SDカードを入れる

本機には、映像・音声を記録・再生するカードスロッ トが2つあります(スロットAおよびスロットB)。



準備

- 1 SD カードカバーを矢印の方向にスライドして 開く
- 2 切りかけ部を上にして SD カードをスロット に入れる 挿入したカードスロットの状態表示ランプが 赤色に点灯します。
- 3 SD カードカバーを矢印の方向にとじる

SD カードをフォーマット(初期化)する

下記のカードを挿入した場合、メディア残量表示 部分に[!FORMAT]と表示されます。 本機メニューでフォーマットを行なってください。

• フォーマットされていない SD カード

別の仕様でフォーマットされた SD カード
 ご注意:

- SD カードのフォーマットは必ず本機で行なってください。パソコンや周辺機器などでフォーマットした SD カードは本機で使用できません。
- 修復が必要な SD カードが挿入されている場合、メディア残量表示部分に[!RESTORE]と表示されます。
- [システム] → [メディア] → [メディアフォー マット]を選択する
- フォーマットする SD カードスロットを選択 しセットボタン(●)を押す



3 選択された SD カードの状態が表示される

4 [フォーマット]を選択しセットボタン(●)を押す



5 フォーマットが開始される



6 フォーマット完了

フォーマットが終了すると"完了しました"と表示 され、[メディアフォーマット]画面に戻ります。

メモ:-

- フォーマット中、メニュー操作はできませんが、 記録開始は可能です。ただしフォーマットを実行していないもう一方のスロットに記録可能な SD カードが挿入されている場合のみです。
- 下記の場合はフォーマットできません。
 - ・フォーマットしたい SD カードが記録中。
 - カードが挿入されていない。
 - ・書き込み禁止スイッチがセット(♪が表示) されている SD カード。

ご注意:---

フォーマットを実行すると、SD カード内の記録された映像データ、セットアップファイルなどを含むすべてのデータが消去されます。

SD カードに記録されるクリップについて

SD カード内のフォルダーについて

撮影画像は[システム]項目と [A 形式]/[B 形式] の設定によってフォルダー分けされ、記録されま す。

システム	A 形式/B 形式	記録フォルダー
High-Speed/ 4K/HD/SD/Web	QuickTime	DCIM
HD/SD/ Web	AVCHD	PRIVATE/AVCHD

メモ:-

- 本機の[メディアフォーマット]メニューから
 SD カードをフォーマット(初期化)すること
 で、現在の[システム]設定での記録に必要なフォ ルダーが生成されます。
- [システム]設定および[QuickTime]設定を変更した場合、その設定での記録に必要なフォルダーは自動的に生成されます。

ご注意:--

 Explorer (Windows 環境)や Finder (Mac 環境) を使用してフォルダー内のクリップを移動や削 除した場合、その SD カードはフォーマット(初 期化)を実行しないと記録できなくなる場合が あります。

クリップ(記録データ)とクリップ名

- 記録を停止すると、開始から停止までの画像、音声および付随データがひとつの「クリップ」として SD カードに記録されます。
- 本機で記録されるクリップには、自動的に8文字のクリップ名が生成されます。
 ("クリップ名" + "クリップ番号")
- ただし、[メインメニュー] → [システム] → [記録設定] → [記録フォーマット] → [本形式]項目が"AVCHD"の場合、クリップ名はクリップ番号(5桁の数字)のみとなります。

例)QuickTime の場合

ABCG0001



クリップ名(任意の4桁英数字) 工場出荷時は、"xxxG"("xxx" はシリアル番号の 下3 桁)に設定されています。

※ [クリップ設定] → [クリップ番号リセット]

メモ:-

- [メインメニュー] → [システム] → [記録設 定] → [クリップ設定] → [クリップ名]項目で 記録開始前に任意の文字列に設定することが可 能です。
- 記録後に変更することはできません。

記録されるクリップについて

- 記録された素材が複数のファイルに分割される ことがありますが、本機では連続した再生が可 能です。
- クリップの記録時間によっては、カードスロットAとカードスロットBに挿入した2枚のSDカードにまたがって記録されることがあります。

ご注意:-

 複数のカードにまたがって記録されたクリップ は連続再生できません。1カード内でのみ連続 再生が可能です。

基本的な撮影手順

撮影





- バッテリーまたは、AC アダプターで電源を供給する
- 2 SD カードを挿入する
- 3 本機の電源を ON にする [POWER ON/OFF]スイッチ中央のロックボタン(青色)を押しながら、"ON"にすると、本機は カメラモードで起動し、撮影可能な状態となり ます。
- 4 LCD モニター、ビューファインダーの角度など を調整する
- 5 [メインメニュー] → [システム] → [記録設 定] → [記録フォーマット]メニューで[システ ム]、[形式]、[解像度]、[フレームレート]およ び[ビットレート]項目を設定する
 - 本機では、記録映像の解像度(4K、HD、SDまたはWeb)、記録・再生のファイルフォーマット、および映像の記録フォーマットを選択できます。
 - LCD モニターの[MENU/THUMB]ボタンを 押すと、LCD モニターやビューファインダー にメニュー画面が表示されます。
 - 工場出荷状態では以下の値に設定されております。

 システム]:HD
 [形式]:QuickTime
 [解像度]:1920x1080
 [フレームレート]:60i
 [ビットレート]:35M(UHQ)



- [REC]ボタンを押し、SD カードに記録する [REC]ボタンは、本体に 2 か所あります。工場 出荷状態では、どの[REC]ボタンを押しても記 録を開始/停止できます。 記録中、タリーランプが赤色に点灯します。
 ズームする
 - フォーカスをあわせる

メモ:-

- タリーランプは、[システム] → [タリーランプ]
 項目で消灯にすることもできます。

撮影に関する主な補助機能 と記録方法

本機では、撮影に関するさまざまな機能を搭載し ています。 ここでは代表的なものを表記します。

撮影補助機能

撮影

- ユーザーボタン割り付け: ボタンに機能を割り付けて、ユーザーボタンとして使用することができます。
 使い勝手に応じて機能を割り付けることができます。
- AF アシスト: オートフォーカスポイントをお好みのエリアまたは遠近方向に設定できます。
- フォーカスアシスト: フォーカスが合っている部分がカラーで表示され、正確なフォーカスが合わせやすくなります。
- 拡大フォーカス: お好みのエリアを拡大表示し、フォーカスを正 確に合わせやすくなります。
- ゼブラパターン: 指定した明るさの部分のみ斜線のしま模様(ゼ ブラパターン)が表示されます。
- マーカー: 撮影の目的に応じて映像の画角を決めるとき、 マーカーやセーフティーゾーンを表示すること ができます。

記録方法

- A、B 両方のスロットを使用して記録
 - 連続して記録(シリーズレック): スロットをまたいでシームレスな長時間連 続撮影ができます。
 - 同じ解像度で同時に記録(デュアルレック):
 本機のみで同一内容のクリップを2つ同時に作成することができます。
 - バックアップレック:
 片方のスロットで連続記録を行いながらも
 う片方では必要なシーンだけ記録・停止操作
 を行うことができます。

2 特殊記録

- ※特殊記録は一定条件下で ●と併用して設定で きます。
 - ブリレック:
 記録開始した時点より前の映像と音声を設定した秒数だけさかのぼって記録することができ、記録開始操作が遅れてしまっても冒頭が欠けることなく記録することができます。
 - クリップコンティニュアスレック:
 記録開始から記録停止まで、を数回分ま とめてひとつのクリップにすることができ、
 断続的かつ複数のシーンを撮影する場合な ど撮影しながらクリップをまとめることが できます。
 - フレームレック: 設定したフレーム数だけ記録停止操作を行うまでひとつのクリップとして記録します。 クレイアニメーションなどの撮影に便利です。
 - インターバルレック:
 設定した時間間隔とフレーム数で記録/一時 停止を自動的に繰り返し、記録停止操作を行 うまでをひとつのクリップとして記録しま す。

観察記録撮影などに便利です。

- ❸ その他の記録
 - クリップカッター記録: 撮影中に記録を停止させること無く、任意の タイミングでクリップを分割することがで きます。

記録したクリップを再生す る

再生は、本機側面操作パネル部の操作ボタンで行います。



- 1 セットボタン(●)
 - カーソルが指しているクリップの再生/一時 停止を行います。
 - ・一時停止中に、十字ボタン(◆)を押すとコマ送り再生が可能です。
- 2 十字ボタン(▲▼◀▶)
 - [▲/▼]ボタン:
 逆方向、順方向にスキップします。
 - 〔▲▶〕ボタン:
 ・再生時:
 逆方向、順方向に倍速再生します。
 ・一時停止時:
 - 逆方向、順方向にコマ送り再生します。
- [CANCEL/STOP] キャンセル/停止ボタン
 再生を停止します。
- サムネイル画面で、再生したいクリップにカー ソルを移動させる 十字ボタン(▲▼▲▶)で再生したいクリップに カーソルを移動させます。
- 2 セットボタン(●)を押す 選択したクリップの再生が始まります。

再生時の音声出力について

- 再生時の音声は、モニタースピーカーか[Ω]端
 子に接続したヘッドホンで確認できます。[Ω]端
 端子にヘッドホンを接続した場合、モニタース
 ピーカーから音はでません。
- モニタースピーカーおよびヘッドホンの音量 は、本機側面の▲/▼ボリュームボタンで調節 します。

撮影時の情報を表示させる

再生時に[DISPLAY]ボタンを押すとディスプレイ 画面が表示されます。 [OIS/6]ボタンを押すと、撮影時の情報(非表示、カ メラ情報表示)が切り換わり表示されます。

外部モニターを接続する

- 記録・再生の映像や音声を外部モニターに表示 させるには、本機の出力信号を選択し、接続する モニターに応じたケーブルを使用して接続して ください。
- 使用するモニターに最適な端子を使ってください。
- [SDI OUT]端子:
 3G-SDI/HD-SDI 信号または SD-SDI 信号のい ずれかの信号を出力します。
- [AV]端子: コンポジットビデオ信号と音声信号を出力します。
- [HDMI] 端子: HDMI 信号を出力します。
- メモ:-
- [SDI OUT]端子または[HDMI] 端子に接続した 場合は、[映像/音声設定]メニューで接続するモ ニターにあわせるための設定を行なってくださ い。
- 出力信号が 4K(2160p)で接続する場合は、HDMI 1.4a 対応の HDMI ケーブルを使用してくださ い。



- ※ [映像/音声設定] → [HDMI/SDI 出力]項目で出 力信号を選択します。
- ※ [記録フォーマット] → [システム]項目が"SD" に設定されている場合は、SD-SDI 信号のみが 出力されます。
- ※ 外部モニターにメニュー画面や、ディスプレイ 画面を表示する場合は、[映像/音声設定] → [映 像設定] → [外部モニター情報表示]項目を"入" に設定してください。

SDI で接続する

 3G-SDI/HD-SDI 信号、SD-SDI 信号のいずれの 信号にもデジタル映像信号と同時にエンベ ディッド(重畳)音声信号とタイムコード信号が 出力されます。

メモ:-

 エンベディッド(重畳)音声のサンプリング周波 数は48 kHz です。さらに、内蔵タイムコード ジェネレーターのタイムコードと再生タイム コードが出力されます。

アスペクトの設定

- アスペクト比 16:9 の映像をアスペクト比 4:3 の画面に変換する方式を選択します。
- ・
 [映像/音声設定]
 →
 [映像設定]
 →
 [SD アスペ クト]項目で設定します。
- 選択できる方式は、"レター"(上下黒味)、"スク イーズ"(フルサイズ・左右圧縮)です。

メモ:-

 ● [記録フォーマット] → [システム]項目が"SD" かつ、[SD アスペクト]項目が"4:3"に設定され ている場合は、選択できません。

パソコンにクリップを取り 込む

- SD カードに収録されているクリップをパソコンで管理・編集するために、本機とパソコンを USBで接続し、パソコンにクリップを取り込む ことができます。
- このモードは、パソコンなどからその周辺機器のドライブとして認識される USB マスストレージクラスのみであり、接続パソコンから SD カード上のファイルの操作を行うことができます。

メモ:-

- SD カードへの書き込みはできません。
- 本機とパソコンを USB ケーブルで接続する USB 接続を有効にするかどうかを確認する メッセージ"USB モードに切り替えますか?"が 表示されます。



2 十字ボタン(▲▼)で[切り替え]を選択し、セットボタン(●)を押す
 USB モードに切り換わります。



メモ:-

- 記録中の場合、記録停止した段階で"USB モードに切り替えますか?"のメッセージが表示されます。
- 再生中であれば再生停止など、ファイルを自動 的にとじてから移行します。

接続の解除

- 接続パソコン上で、接続解除の操作を行い、USB ケーブルを本体から抜きます。
- USB モードが解除され、カメラモードに切り換わります。

メモ:---

 接続解除の方法は、お使いのパソコンによって 異なります。パソコンの「取扱説明書」をご覧く ださい。

ネットワーク接続でできる こと

- ネットワーク機能は、側面端子部[HOST]端子
 に下記アダプターを接続することにより動作可能となります。
 - ・無線 LAN アダプター
 - ・イーサネットアダプター
 - セルラーアダプター
- ネットワーク機能にはスマートフォン、タブレット端末、パソコンなどを利用した Web ブラウザベースの機能とサムネイル画面やメニュー操作で実行する FTP 機能、ライブストリーミング機能があります。

メモ:---

- [メインメニュー] → [システム] → [記録設定] → [記録フォーマット] → [システム]を"High-Speed"にした場合、ネットワーク機能は使用できません。
- [メインメニュー] → [システム] → [記録設定] → [記録フォーマット] → [ビットレート]を
 "150M YUV422"、または"70M YUV422"にした場合、ネットワーク機能は使用できません。

機能一覧

メタデータのインポート

FTP サーバーからメタデータ用設定ファイル (XML 形式)をダウンロードし、カメラ本体にメタ データを記憶できます。

記録クリップのアップロード

SD カードに記録したクリップを設定した FTP サーバーにアップロードできます。

メモ: ______
● Web ブラウザからも実行できます。

メタデータの編集

- プランニングメタデータ 本体メタデータ編集用ページにスマートフォン/タブレット端末/パソコンなどのWebブラウザからアクセスし、これから記録するクリップに適用するメダデータを編集できます。
- クリップメタデータ 本体メタデータ編集用ページにスマートフォン/タブレット端末/パソコンなどのWebブラウザからアクセスし、クリップに記録されたメタデータの表示・書き換えができます。

ビューリモコン

スマートフォン/タブレット端末/パソコンなどか ら Web ブラウザでアクセスし、ライブ画像確認と カメラをリモート操作できます。

カメラ制御

スマートフォン/タブレット端末/パソコンなどか ら Web ブラウザでアクセスし、カメラをリモート 操作できます。

ライブストリーミング

ライブストリーミングに対応したデコーダーや PC アプリケーションと組み合わせることによっ て、ネットワーク経由で映像音声のストリーミン グができます。

メモ:----

 [システム]が"4K"、または"HD+Web"の場合、ラ イブストリーミングは使用できません。

ブロードキャストオーバーレイ

記録映像やライブストリーミング映像への文字、 画像、およびウォーターマークのオーバーレイを することができます。さらにアプリケーションの SDP Generator を使うことで画像などの変更が可 能です。

メニュー画面の階層一覧

х.	インメニュー	
	 オーバーレイ設定… レイアウト レイアウトのインポート レイアウトの削除 タイプ 出力… ウォーターマーク フルスクリーングラフィック. パスワードロック 	
	 カメラ機能 カラーバー 手振れ補正 フリッカー補正 シャッター AEスピード AGC上限 オートアイリス開放制限 オートアイリス最小制限 オートアイリス最小制限 モミ動作制限 スムーストランス FAW GAIN L GAIN N GAIN H ダイナミックズーム ハンドルズームスピード L ハンドルズームスピード H ズームリング アイリスダイアル マクロモード AFスピード AFスピード AFアシスト ユーザーボタン機能設定 	
	 カメラ設定… ディテール マスターブラック 暗部調整 ニー ホワイトクリップ ガンマ 高輝度優先モード WDR ホワイトバランス… カラーマトリクス カラーゲイン カメラ設定リセット 	調整



※ ここでは、本機で設定可能なメニュー項目のみをご紹介します。 各項目の詳細につきましては、"モバイルユーザーガイド"をご覧ください。

メニュー画面での基本操作

- LCD モニターの[MENU/THUMB]ボタンを押す と、LCD モニターやビューファインダーにメ ニュー画面が表示されます。
- メニュー画面では、撮影・再生などに必要なさま ざまな設定を行います。
- メニュー画面には、[メインメニュー]画面と[お 気に入りメニュー]画面の2種類があります。
- [メインメニュー]はカメラレコーダーすべての 設定項目を機能・用途別に分類したメニューで あり、[お気に入りメニュー]はユーザーが自由 にメニュー項目をカスタマイズできるメニュー です。
- 操作方法や主な画面表示に関しては、両メニュー 画面とも同じです。
- メニュー画面は、映像信号出力端子に接続した 外部モニターに表示することもできます。

操作ボタン

メニュー操作は、本機側面操作パネル部の操作ボタンまたは、LCD モニターのボタンを使用します。



- [MENU/THUMB]ボタン
 - メニュー画面を表示させます。工場出荷状態では、[メインメニュー]画面が表示されます。
 - 通常使用時、前回のメニュー操作が[メイン メニュー]で終了した場合には[メインメ ニュー]が表示され、[お気に入りメニュー]
 で終了した場合には[お気に入りメニュー]
 が表示されます。
 - メニュー表示中に押すとメニュー画面をとじ、通常画面に戻ります。
 - メニュー表示中に長押しすると、「メインメニュー] 画面と[お気に入りメニュー] 画面が切り換わります。
- 2 十字ボタン(▲▼◀▶)
 - ▲ : カーソルを上に移動します。
 - ▼ : カーソルを下に移動します。
 - ◀ : 前の項目に移動、戻ります。
 - ▶ : 次の項目に移動、進みます。
- 3 セットボタン(●) 数値、項目を設定します。
- [CANCEL/STOP]ボタン 設定をキャンセルし、前の画面に戻ります。
- [LOLUX/3]ボタン 選択しているメニュー項目またはサブメニュー 項目を[お気に入りメニュー]に登録します。
- [C.REVIEW/4]ボタン
 [TC ブリセット]、[UB プリセット]設定画面の とき、設定をリセットします。それ以外の画面 のときは無効です。
- [DISPLAY]ボタン
 [メインメニュー]画面と[お気に入りメニュー]画面を切り換えます。
- [STATUS]ボタン
 簡易ヘルプを表示させます。簡易ヘルプは選択しているメニュー項目が対応しているときにのみ表示されます。

ディスプレイ画面

カメラモード時のディスプレイ画面

ディスプレイ 0 画面

イベント表示またはワーニング表示のみ表示します。



- ※1 警告時にのみ表示
- ※2 操作時にのみ表示

ディスプレイ1画面



※ 警告時にのみ表示

ディスプレイ2画面



- OK マーク
 OK マークが付加されている場合に表示されます。
- 2 電圧・バッテリー残量 現在使用している電源の状態を表示します。

メモ:-

- ディスプレイ 0、ディスプレイ 1 画面では警告 時のみ表示されます。
- 🕄 メディア残量
 - A スロット、B スロットの SD カードごとに カードの残り記録時間が表示されます。
 - A :現在選択されているスロットです。(白 いカード)
 - ▲ :書き込み禁止スイッチがセットされている SD カードです。
 - ▲!INVALID : 書き込み/読み込みエラー、 または修復が困難な SD カードです。
 - A!FORMAT :フォーマットが必要な SD カードです。
 - ▲! RESTORE : 修復が必要な SD カードで す。
 - A ! INCORRECT :
 - 4K モードで、UHS-IU3 未満の SD カード の場合
 - Class4 の SD カードを挿入時に、記録設 定項目を"AVCHD"/"SD"/"Web"以外に設 定している場合。
 - ・ サポート外の SD カードの場合。
 - XHQ モードで Class10 未満の SD カー ドを挿入した場合。
 - A ! REC INH
 - ・ AVCHD で 60i(HQ)/60i(SP)記録した SD カードに 50i(HQ)/50i(SP)で記録(または その逆)をしようとした場合。
 - 4 GB 以上の記録時に、4 GB 以上の記録 ができないメディアが挿入されている場合。

FTP アップロード中は、下記のアイコンが表示 されます。

アイコン	状態
• • •	FTP 転送中。 3 つの画像が繰り返し表示され、 矢印がアニメーションのように なります。このとき、SD カード の残り記録時間のかわりに、転 送残り時間の予測値が表示され ます。
日 (黄色)	FTP 転送中にエラーが発生。

- メモ:-
- [メインメニュー] → [LCD/VF 設定] → [表示設 定] → [メディア残量]項目を"切"に設定した場 合、表示されません。ただし、警告時は表示され ます。
- ディスプレイ 0、ディスプレイ 1 画面では警告時のみ表示されます。(残り記録時間が 3 分未満の場合)

ただし、下記の場合、すべてのディスプレイ画面 で表示されます。

- [メインメニュー] → [システム] → [記録 設定] → [スロットモード]項目を"デュア ル"に設定した場合で、片側のスロットの み記録しているとき。
- [メインメニュー] → [システム] → [記録 設定] → [記録フォーマット] → [システ ム]項目を"HD+Web"に設定した場合で、 片側のスロットのみ記録しているとき。
- 表示される時間はめやすです。
- 4 解像度

映像の解像度が表示されます。

- メモ:-
- [メインメニュー] → [LCD/VF 設定] → [表示設 定] → [記録フォーマット]項目を"切"に設定し た場合、表示されません。
- フレームレート/ビットレート フレームレートとビットレートの組み合わせ が表示されます。
- メモ:----
- [メインメニュー] → [LCD/VF 設定] → [表示設定] → [記録フォーマット]項目を"切"に設定した場合、表示されません。

- オーディオレベルメーター
 - CH1、CH2のオーディオレベルが表示されます。
 - マニュアルのときは、Mアイコンが表示されます。

MCH1 -004030 20 10 0 MCH2

 [メインメニュー] → [システム] → [記録設定] → [記録モード]項目が"フレームレック" または"インターバルレック"に設定されている場合、音声記録は不可となり、グレー表示されます。

メモ:---

- [メインメニュー] → [LCD/VF 設定] → [表示設定] → [音声レベルメーター]項目を"切"に設定した場合、表示されません。
- 手ぶれ補正マーク 手ぶれ補正 ON の場合に表示されます。
 - 「手振れ補正]の[レベル]が"通常"に設定されている場合。
 - () : [手振れ補正]の[レベル]が"高感度"に 設定されている場合。

メモ:-

- ディスプレイ 0 画面の場合、手ぶれ補正を"OFF" にすると、3 秒間 (20) が表示されます。
- ディスプレイ 0 画面では変化時のみ表示されます。
- ③ボリューム操作表示 ヘッドホン、スピーカーの音量(0~15)を変更 した場合に表示されます。

メモ:—

- カメラモード時、スピーカーから音声は出力されません。
- FULL AUTO オン/オフ [FULL AUTO]ボタンを長押しするとオン/オフ が切り換わります。
 FULL AUTO が有効な場合、 アイコンが表示 されます。

その 佌

● AE ロック

AE ロック時に、AEL アイコンが表示されます。

- ●ホワイトバランス状態 ホワイトバランスのモードを表示します。 (*****Kは色温度)
 - A< *****K> : 手動ホワイトバランスモードで、 [WHT BAL B/A/PRST]スイッチ が"A"に設定されている場合。
 - B< *****K> : 手動ホワイトバランスモードで、 [WHT BAL B/A/PRST]スイッチ が"B"に設定されている場合。
 - P< *****K> : 手動ホワイトバランスモードで、 [WHT BAL B/A/PRST]スイッチ が"PRST"に設定されている場合。
 - A<●*****K>/: 手動ホワイトバランスモードで、 B<●*****K>/ WB インジケーターが"入"のと
 - P<●*****K> き、設定色温度に対して被写体の ホワイトバランスが適正である場合。

<WBL> : フルオートホワイトバランスモー ドでロックされている場合。

メモ:-

- ディスプレイ 0 画面では変化時のみ表示されます。
- 12シャッター
 - シャッターが"手動"の場合、現在のシャッター スピードが表示されます。
 - [FULL AUTO]ボタンを長押しして"ON"にし フルオート撮影モードになった場合または、 [SHUTTER]ボタンを長押して自動シャッ ターモードになった場合、シャッタースピー ドが表示されなくなります。
- メモ:-
- シャッタースピードの可変範囲は、映像フォーマットの設定によって異なります。
- ディスプレイ 0 画面では変化時のみ表示されます。

⑦ アイリス F 値

レンズのアイリスF値を表示します。

- ❹ ゲイン
 - 手動ゲインモードの場合、ゲイン値を表示します。
 - "AGC"モードの場合、ゲイン値は表示されま せん。
 - 低照度撮影モード時、"LUX30"または "LUX36"が表示されます。
- メモ:--
- ディスプレイ 0 画面では変化時のみ表示されます。

❶ AE レベル

- AE 機能が動作中に表示されます。
- マニュアル操作が禁止されている場合に操作したとき、"AE"が5秒間点滅表示されます。
- ・顔検出機能がオンで、「顔検出」項目を
 "AF&AE"に設定している場合、"AE"の左側
 に、夏が表示されます。
- ① ND フィルターポジション 現在の ND フィルターポジションを表示しま す。

メモ:-

- [メインメニュー] → [LCD/VF 設定] → [表示設定] → [ND フィルター]項目を"切"に設定した場合、表示されません。
- ディスプレイ 0 画面では変化時のみ表示されます。

フォーカス表示

- マニュアルフォーカス時、フォーカスが合っている被写体までのおおよその距離が表示されます。
- オートフォーカスモードではアイコンが表示されませんが、顔検出機能がオンの場合のみ、オートフォーカスアイコン M が 2 と一緒に表示されます。
- [メインメニュー] → [カメラ機能] → [AF ア シスト]項目を"エリア"に設定した場合、M の左側に「直」アイコンが表示されます。

メモ:-

- 表示方法(フィート/メートル)は、[メインメニュー] → [LCD/VF 設定] → [表示設定] → [フォーカス]項目で設定できます。
 "切"に設定した場合、表示されません。
- ディスプレイ 0 画面では変化時のみ表示されます。
- ゼブラパターン ゼブラパターンの表示動作中、カメラモード時 のディスプレイ画面に ()(ゼブラアイコン) が表示されます。

- 🗓 フォーカスアシスト
 - フォーカスアシスト動作中、"FOCUS"が表示 されます。
 - ACCU-Focus を有効にしている場合、フォー カスアシスト起動時に"ACCU-FOCUS"を約 10 秒点滅表示後、"FOCUS"が点灯表示され ます。
 - [ACCU-Focus]動作時、記録を開始したら
 [ACCU-Focus]は強制的に OFF になります。
- メモ:-
- ディスプレイ 0 画面では変化時のみ表示されます。
- ① 日付・時刻表示 現在の日付および時刻が表示されます。
- メモ : ー
- ●日付・時刻の表示スタイルは、[メインメニュー] → [LCD/VF 設定] → [表示設定] → [日付書式]/[時間表示]項目で設定できます。
- [メインメニュー] → [LCD/VF 設定] → [表示設 定] → [日付/時間]項目を"切"に設定した場合、 表示されません。
- [メインメニュー] → [システム] → [記録設定] → [タイムスタンプ]項目が"入"の場合、表示されません。
- 2 ズーム表示
 - ズーム位置が表示されます。(ズームバーか、 数値)
 ダイナミックズームオフ:

W 🔳 T

ダイナミックズームオン:

W T

- ズームバーは、ズーム動作時および、動作後 3秒間のみ表示されます。
- 数値の場合、常時表示されます。
 ダイナミックズームオ: Z00~99
 フ
 ダイナミックズームオ: Z100~149
- ン メモ : -

その

伷

- 表示方法(数値バー)は、[LCD/VF 設定] → [表示設定] → "ズーム"項目で設定できます。
 "切"に設定した場合は、表示されません。
- ディスプレイ 0 画面では変化時のみ表示されます。

🛛 ネットワーク接続マーク

[メインメニュー] → [システム] → [ネットワーク]項目が"入"の場合、ネットワークの接続状況 が表示されます。

"切"の場合、表示されません。

アイコン	状態
正 (点滅)	接続確立されていない(起動中、 接続準備中)
(黄色)	接続確立されていない(接続準 備中)
. .	接続が確立した
82	接続設定と異なる USB アダプ ターを検出したとき
(表示なし)	使用できない USB アダプター を検出したとき、または[ネット ワーク]設定が"切"のとき

メモ:-

- LTE 接続表示可能なセルラーアダプターを使用 している場合、LTE 接続が確認できると、上記ア イコンの左側に"LTE"と表示されます。
- ❸ タイムコード(10)/ユーザーズビット(10)表示
 - 再生している SD カードに記録されている タイムコード(時:分:秒:フレーム)または ユーザーズビットデータを表示します。
 - タイムコード表示例:

E00:00:00:00:00 ×

- ※ ノンドロップフレームはコロン(:) ドロップフレームはドット(.)
 - ユーザーズビット表示例:

BFF EE DD 20

メモ:-

- 表示をタイムコードまたは、ユーザーズビット にするか、表示しないかは[LCD/VF 設定] → [表 示設定] → [TC/UB]項目で設定できます。
 "切"設定した場合、表示されません。
- ② タイムコードロック表示 内蔵タイムコードジェネレーターが外部タイ ムコードデータ入力と同期したとき、■が点灯 します。

⑦ ライブストリーミングマーク

[メインメニュー] → [システム] → [ネットワー ク]/[設定] → [ライブストリーミング設定] → [ライブストリーミング]項目が"入"の場合、配 信状況が表示されます。

アイコン	状態
	配信中(良好状態)
(亦)	
<u>LIVE</u>	配信中 (接続品質不良状態)
	接続待ち、接続失敗
LIVE	
(黄)	

- イベント/警告表示部 エラーメッセージなどが表示されます。
- 🛛 メディアの状態

	:	選択されたスロットにカード
		がない
STBY	:	記録スタンバイ
REC	:	記録中
REVIEW	:	クリップレビュー動作中
STBY P	:	プリレックスタンバイ
	:	プリレック中
STBY C	:	クリップコンティニュアス
		レックスタンバイ
	:	クリップコンティニュアス
		レック中
STBY C (黄	:	クリップコンティニュアス
色表示)		レックー時停止状態
STBY I	:	インターバルレックスタンバ
_		1
STBY II (赤色	:	インターバルレック一時停止
表示)		中
●RECI	:	インターバルレック中
STBY F	:	フレームレックスタンバイ
•REC	:	フレームレック中
STBYE(黄色	:	フレームレック一時停止状態
表示)		
STOP	:	スロットにカードはあるが記
		録できない
P.OFF	:	電源 OFF 時

 デュアルレック/バックアップレック表示 デュアルレックモード時"DUAL"、バックアップ レックモード時、"BACKUP"と表示されます。

メモ:----

- [スロットモード]項目を"シリーズ"に設定している場合、表示されません。
- [メインメニュー] → [LCD/VF 設定] → [表示設 定] → [メディア残量]項目を"切"に設定した場 合、表示されません。ただし、警告時は表示され ます。
- ディスプレイ 0、ディスプレイ 1 画面では警告時のみ表示されます。(残り記録時間が 3 分未満の場合)
- 2 SDI 記録トリガー
 - STBY → : [SDI 記録トリガー]項目が"入"で録 画停止の場合
 - REC → : [SDI 記録トリガー]項目が"入"で録 画中の場合
- ④ オペレーションロック オペレーションロック時に[™]■ アイコンが表示されます。

メディアディスプレイ 0 画面

メディアの状態やイベント表示またはワーニング 表示のみ表示します。



※警告時にのみ表示

メディアディスプレイ1画面



メディアディスプレイ 2 画面



- メディア
 - 再生中のクリップが入っているメディアス ロット(▲かB)を表示します。
 - SD カードが書き込み禁止になっている場合、
 合、
 分表示されます。
- ② 電圧・バッテリー残量 現在使用している電源の状態を表示します。

メモ:-

メディアディスプレイ 0 画面では警告時のみ表示されます。

8 解像度

映像の解像度が表示されます。

- フレームレート/ビットレート フレームレートとビットレートの組み合わせ が表示されます。
- ●操作ガイド 現在操作できるボタンの操作ガイドが表示されます。
- ⑤ オーディオレベルメーター CH1、CH2のオーディオレベルが表示されます。

CH 1 -04030 20 10 0 CH 2

メモ:—

- [メインメニュー] → [LCD/VF 設定] → [表示設定] → [音声レベルメーター]項目を"切"に設定した場合、表示されません。
- ボリューム操作表示
 - ヘッドホン、スピーカーの音量(0~15)を変 更した場合に表示されます。
- 8 ポジションバー

映像の現在位置が表示されます。

トリミング時、ポジションバーは緑色となり、

- イン点・アウト点のアイコンが表示されます。
 - ▼ : 映像の現在位置
 - ・
 トリミング開始位置
 - (イン点)
 - ・ トリミング終了位置
 (アウト点)

9 情報表示部

[OIS/6]ボタンを押すたびに、カメラ情報表示 をオンオフします。

 カメラ情報表示は、ゲイン、アイリス、シャッ ター、ホワイトバランスの情報のうち記録さ れているもののみが表示されます。



カメラ情報表示

- メモ:----
- トリミング中はトリミング情報が表示されます。その場合、[OIS/6]ボタンでの表示切換はできません。
- 日付・時刻表示 再生している SD カードに記録されている日 付・時刻が表示されます。
- メモ:----
- ●日付・時刻の表示スタイルは、[LCD/VF 設定] →
 [表示設定] → [日付書式]/[時間表示]項目で設定できます。

● ネットワーク接続マーク

[メインメニュー] → [システム] → [ネットワー ク]項目が"入"の場合、ネットワークの接続状況 が表示されます。 "IT"の場合 まニされません

"切"の場合、表示されません。

アイコン	状態
小小小小小小小小小小小小小小小小小小小小小小小小小小小小小小小小小小小小	接続確立されていない(起動中、 接続準備中)
(黄色)	接続確立されていない(接続準 備中)
di.	接続が確立した
B	接続設定と異なる USB アダプ ターを検出したとき
(表示なし)	使用できない USB アダプター を検出したとき、または[ネット ワーク]設定が"切"のとき

メモ:-

- LTE 接続表示可能なセルラーアダブターを使用 している場合、LTE 接続が確認できると、上記ア イコンの左側に"LTE"と表示されます。
- ⑫ タイムコード(Ⅲ)/ユーザーズビット(Ⅲ)表示
 - 再生している SD カードに記録されている タイムコード(時:分:秒:フレーム)または ユーザーズビットデータを表示します。
 - タイムコード表示例:

E00:00:00:00:00

*

- ※ ノンドロップフレームはコロン(:) ドロップフレームはドット(.)
 - ユーザーズビット表示例:

BFF EE DD 20

メモ:---

 表示をタイムコードまたは、ユーザーズビット にするか、表示しないかは[メインメニュー] →
 [LCD/VF 設定] → [表示設定]の[TC/UB]項目 で設定します。

- ⑥ イベント/警告表示部 エラーメッセージなどが表示されます。
- 14 メディアの状態

PLAY	:冉生中
STILL	: 静止画再生モード時
FWD *	: フォワード方向倍速再生中(*再
	生スピード 5 倍、15 倍、60 倍、
	360 倍)
REV *	: リバース方向倍速再生中(*逆再
	生スピード 5 倍、15 倍、60 倍、
	(<u></u>)

- 360 倍) STOP : 停止モード P.OFF : 電源 OFF 時
- チェックマーク 再生中クリップが選択状態である場合に表示 されます。
- OK マーク
 OK マークが付加されている場合に表示されます。
- クリップ情報
 現在のクリップ番号/全クリップ数が表示されます。

ステータス画面

- 現在の設定状態を確認するための画面です。
- ステータス画面を表示するには、通常画面時、 [STATUS]ボタンを押してください。
- ステータス表示内容は動作モード(2種類)に よって異なります。
- [STATUS]ボタンを押すとディスプレイ画面に 切り換わります。
- [カメラ 1]画面以外の各ステータス画面で
 [MENU/THUMB]ボタンを押すと、各設定画面 にはいれます。
- +字ボタン(◆)で下記のように画面が切り換わります。



※ 画面は一例です。モデル違いや設定によって表 示内容が異なる場合があります。

こんなときは

症状	処置
電源が入らない。	 AC アダプターが正しく接続されていますか? バッテリーは充電されていますか? 電源を切った後すぐに電源を入れなかったですか? 電源の再立ち上げは5秒以上時間をあけてから行なってください。
記録ができない。	 ハンドル部の記録トリガーボタン/ロックスイッチが ON になっていませんか? HDL SD カードの書き込み禁止スイッチがセットされていませんか? セットされている場合は、解除してください。 カメラモードになっていますか? [MODE]切り換えボタンを押し、カメラモードに切り換えてください。 記録モードに対応していない SD カードが挿入されていませんか?
LCD モニターやビューファイン ダー画面にカメラ画が出力され ない。	 カメラモードになっていますか? [MODE]切り換えボタンを押し、カメラモードに切り換えてください。
サムネイルでクリップを選択し てセットボタン(●)を押しても、 再生されない。	 選択したクリップは、再生可能なクリップですか? ビデオフォーマット設定が異なっていると再生できません。
LCD モニターやビューファイン ダー画面の画像が暗い、ぼやけ ている。	 LCD モニターやビューファインダーの明るさを調整しなおしてください。 [ND FILTER]スイッチが"1/16"になっていませんか? アイリスがとじていませんか? シャッター速度が速すぎる設定になっていませんか? ピーキング量が少なくありませんか?LCD モニターおよびビューファインダー画面の輪郭は[LCD/VF ピーキング]メニューでビューファインダーの輪郭を調節します。 (同時に LCD モニター画面の輪郭も調整されます。) [メインメニュー] → [LCD/VF 設定] → [LCD/VF ピーキング]で調整してください。
[CH-1/CH-2]録音レベル調整つ まみが効かない。HDL	 [AUDIO SELECT CH-1/CH-2 AUTO/MANU]切換スイッチが"AUTO"になっていませんか? フルオートになっていませんか? フルオートで、[映像/音声設定] → [音声設定] → [フルオート時音声]項目が"強制オート"になっていませんか?
SD カードが初期化(フォーマッ ト)できない。	 SD カードの書き込み禁止スイッチがセットされていませんか? セットされている場合は、解除してください。
充電したバッテリーを装着して も、バッテリーアラームが表示 される。	● バッテリーが古くありませんか?
タイムコードやユーザーズビッ トが表示されない。	 カメラモードやメディアモードでも、ディスプレイ画面の種類によっては表示されない場合があります。 [LCD/VF 設定] → [表示設定] → [TC/UB]項目が"切"になっていませんか?表示する場合は、"TC"または"UB"に設定してください。
日付・時刻が表示されない。	 カメラモード(撮影中)時は、ディスプレイ1またはディスプレイ2画面にのみ日付と時刻が表示されます。 [システム]→[記録設定]→[タイムスタンプ]項目が"入"になっていませんか?表示する場合は、"切"に設定してください。

症状	処置
ビューファインダーが正しく表	• [LCD/VF 設定] → [VF スイッチ]項目が"有効"に設定されており、ビュー
示されない。	ファインダーを引き出さないでビューファインダーを使用していませ
	んか'? その設定でビュニファインダーを使用するときけ ビュニファインダー
	を引き出して使用してください。
実際の録画可能時間が、めやす とされている時間より短い。	 撮影環境や、撮影する被写体によって録画可能時間が短くなることがあります。
無線 LAN がつながらない。	 接続方法、設定方法(WPS でない場合は、[SSID]、[パスフレーズ]の設定)を確認してください。
	 ・暗号化の種類によって、パスフレーズが間違っていてもウィザード設定で"設定ウィザードが完了しました。接続する機器にパスフレーズを入
	力してください。"と表示されることがあります。
	[パスフレーズ]を見直してください。
ビューリモコンで画面が黒くなる。 画面が乱れる。 画面が動かなくなる。	 ネットワークの経路が混雑しています。 しばらく待ったあと、Web ブラウザの更新(リロード)を実行してください。
リモゴン操作かでさなくなる。	
FIP サーハーにクリッフアッフ ロードできない	● [クリッノサーハー]の設定を見回してくたさい。 ● 記録クリップは是士 GACP になります
	FTP サーバー設定で、ファイルサイズ制限をしている場合は、サイズ制限を 64GB 以上に設定してください。
無線 LAN 接続が途切れる。	 無線 LAN は環境により接続が途切れることがあります。使用環境を変えてください。 ちぬしたたちのの
ニノゴフトリーミングの呻侮や	 ・
ーフィンストリーミングの映像や 音声が途切れる。	 ・ 使用するネットワーファラフラーの種類、のよび接続環境にようとは設定したエンコードビットレートでストリーミングできないことがあります。エンコードビットレートを下げてご使用ください。

正しくお使いいただくため のご注意

保管および使用場所

- 周囲温度、湿度
 - 許容周囲温度は0°℃~40°℃、湿度30%RH~ 80%RHの範囲を守ってご使用ください。許容 周囲温度の範囲外でご使用されると、故障の原 因となるばかりでなく、CMOSに重大な影響を あたえ画面上に白い点があらわれる現象が発生 することがあります。十分ご留意ください。
- 強い電波や磁気の影響 ラジオやテレビの送信アンテナに近いところ、 変圧器、モーターなど強い磁気が発生するところやトランシーバーや携帯電話など電波を発生 する機器の近くでは、画像や音声にノイズが入ったり色彩に変化を生じることがあります。
- ワイヤレスマイクをカメラの近くで使用するとき

本機で撮影中、ワイヤレスマイクおよび受信機 を使用すると、ノイズがワイヤレス受信機に飛 び込むことがありますので、ご注意ください。

- 次の場所での使用や保管は避けてください。
 - 極端に暑いところや寒いところ
 - ゴミやほこりの多いところ
 - 湿気の多いところ
 - 調理台の近くなど油煙や湯気のあたる場所
 - 振動の激しいところや不安定なところ
 - 直射日光のあたる車の中や暖房機の近くに長 時間放置しないでください。
- 放射線やX線、および腐食性ガスの発生する場所には設置しないでください。
- 本機を水でぬらさないでください。(雨の日の撮影では、特にご注意ください)
- 海辺で使用する場合は、本機をぬらさないよう にご注意ください。また、塩分、砂などがボディー に付着していることがあります。撮影後のお手 入れをお忘れなく。
- 砂浜など、砂ぼこりが多い場所でご使用になる ときには、内部に砂などが入らないよう、十分注 意してください。

移動について

■ 持ち運ぶ場合、本機に強い衝撃を与えたり、落としたりしないようにご注意ください。

省エネについて

 ご使用にならないときは、節電のため、[POWER ON/OFF]スイッチを"OFF"に設定してください。

お手入れについて

- ■お手入れは、電源を切ってから行なってください。
- 本機清掃時、外装キャビネット部はやわらかい 布でふいてください。シンナーやベンジンなど ではふかないでください。表面がとけたり、く もったりします。よごれがひどいときは、中性洗 剤を水でうすめてふき、あとでからぶきをして ください。

|バッテリー(充電式電池)について

- 必ず専用のバッテリーをお使いください。 専用バッテリー以外をご使用になると、安全面、 性能面について保証いたしかねます。
- バッテリーの「取扱説明書」をご覧ください。
- バッテリーを処分するとき
 不要になったバッ⁵
 - 不要になったバッテリーは、貴重な資源を守るために廃棄しないで充電式電池リサイクル協力店へお持ちくださLi-ion

| 定期点検(メンテナンス)について

■長時間使用することにより、一般環境下でも塵 埃が付着していきます。特に屋外で使用する場 合は、塵埃がカメラ内部に入り込むことがあり ます。これらの塵埃によって、良質な画質・音質 を確保できなくなる可能性があります。9000時 間をめやすに、ファンの点検、交換を行なってく ださい。

ファンの使用時間は、[システム] → [システム 情報] → [ファン動作時間]項目で確認できま す。

交換めやすの 9000 時間を超えた場合、電源を 入れるたびに、"ファンの点検・交換が必要です" と表示されます。

SDHC/SDXC カードについて

- 本書では、SDHC/SDXC カードは[SD カード] と表現しています。
- ■本機では、撮影した映像・音声をカードスロット 内の SD カード(別売)に記録します。
- SD カード内に本機以外で記録したファイルや パソコンなどで書き込んだファイルが存在する 場合、記録時間が短くなったり、正常に記録でき ない場合があります。また、パソコンなどでファ イルを削除しても残量が増えない場合がありま す。
- ※ Panasonic、TOSHIBA、SanDisk 以外のカードでは正しく記録できなかったり、データが消えたりすることがあります。

SD カードの取り扱いについて

- アクセス中、状態表示ランプが赤に点灯します。 アクセス中(記録、再生、フォーマットなど)に
 SD カードを抜かないでください。また、アクセ ス中、電源を切ったり、バッテリーや AC アダプ ターをはずさないでください。
- 静電気や電気的ノイズの影響を受ける場所で使用や保管しないでください。
- 登い磁気や電波の発生する機器の近くには置かないでください。
- 挿入方法を間違えると、本機やSDカードの故障の原因となります。
- 万一の事故による保存データの損害は、当社で 一切の責任を負わないものとします。データの バックアップをおねがいいたします。
- 使用条件の範囲で使用ください。 次の場所では使用しないでください。 直射日光の当たる場所、熱機器の近く、炎天下の 窓を閉め切った車の中、高温多湿の場所や腐食 性のある場所、ほこりや砂ぼこりの立つところ。
- 曲げたり、落としたり、また、強い力や衝撃、振動 を与えないでください。
- 水でぬらさないでください。
- 分解や改造しないでください。
- 端子部を手や金属で触らないでください。
- ■端子部にほこりやゴミ、水分や異物を付着させないでください。

- 貼られているラベルをはがしたり、別のラベル やシールをはったりしないでください。
- SD カードに文字を書く場合は鉛筆やボールペンを使用しないでください。必ず油性ペンをお使いください。
- フォーマット(初期化)を実行すると、SD カード内の記録された映像データ、セットアップファイルなどを含むすべてのデータが消去されます。
- 本機でフォーマット(初期化)したカードを使う ことをおすすめします。
 - カメラが正しく動作しないときは、SD カード が壊れている可能性があります。フォーマット(初期化)すると正しく動作する場合もあります。
 - 他のカメラやパソコン、周辺機器などでフォーマット(初期化)した SD カードを使用すると、正しく動作しません。その場合は、本機でフォーマット(初期化)してください。
- 破棄するためにすべてのデータを完全に消去したい場合は、市販のデータ消去ソフトを使用するか、または SD カードを金槌などで物理的に破壊することをおすすめします。カメラによるフォーマットや削除ではファイル管理情報が変更されるだけで、データの消去は完全ではありません。
- 市販の SD カードによっては、本体から取り出しにくいものがあります。カードの溝に引っ掛けて、取り出してください。
 - 何度か出し入れすると取り出しやすくなります。
 - シールなどをはらないようにしてください。



■ SD カードを取り出す場合、勢いよく飛び出る ことがあります。失くさないよう十分に注意し てください。

その 佌

LCD モニターおよびビューファインダーに ついて

- LCD モニターやビューファインダー画面は精度の高い技術で作られています。LCD モニターやビューファインダー画面に黒い点が現れたり、赤、青、白の点が消えなかったりすることがありますが、故障ではありません。これらの点は、記録されません。
- ■長時間連続して使用した場合、ビューファイン ダー画面に表示した文字などが、一定時間残る ことがあります。これは、SD カードには記録さ れません。また、一度電源を入れ直すと、表示さ れません。
- 寒い場所でご使用になると、画像が尾を引いて 見えることがありますが、故障ではありません。 この残像は記録されません。
- ■表面を強く押したり強い衝撃を与えないでください。傷がついたり、割れる場合があります。
- ■撮影画像と再生画像の切り換え時、ビューファ インダー画面にノイズが出ることがあります。
- ビューファインダー表示のデバイスの特性上、 まばたきをした瞬間など、映像に色がのって見 えるときがありますが、故障ではありません。また、記録される映像、SDI 出力、HDMI 出力など には影響ありません。

著作権について

本機で記録・録音したものを営利目的、または公衆に視聴することを目的として放映することは、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますのでご注意ください。

記録(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権上、権利者に無断で使用できません。

┃ライセンスに関するご注意

MPEG LA AVC

本製品は、MPEG LA, LLC.がライセンス活動を 行なっている AVC PATENT PORTFOLIO LICENSE の下、次の用途に限りライセンスされ ています:

(i) 消費者が個人的、非営利の使用目的で、 MPEG-4AVC 規格に合致したビデオ信号(以下、AVC Video といいます)にエンコードする こと。

(ii) AVC Video(消費者が個人的に非営利目的で エンコードしたもの、若しくは MPEG LA より ライセンスを取得したプロバイダーがエンコー ドしたものに限られます)をデコードすること。 なお、その他の用途に関してはライセンスされ ていません。プロモーション、商業的に利用する ことに関する詳細な情報につきましては、MPEG LA, LLC.のホームページをご参照ください。 HTTP://WWW.MPEGLA.COM

ネットワーク接続における暗号化について

無線 LAN での接続には暗号機能が使用されます。

この暗号は市販装置向けのもので、変更するこ とはできません。

その他

- カードスロットに異物などを入れないでください。
- 通風孔をふさがないでください。 通風孔をふさぐと、内部に熱がこもり、火傷や火 災の原因となります。
 - 記録や再生中に、直接[POWER ON/OFF]ス イッチを切ったり、電源ケーブルをはずした りしないでください。
 - 電源投入直後は数秒間、安定した映像が見られませんが故障ではありません。
 - 映像信号出力端子をご使用にならないとき は、端子の破損を防ぐため端子カバーを取り 付けた状態でご使用ください。
- 精密機器ですので落下や振動・衝撃を与えない でください。
- レンズ光学性能について レンズの光学性能上、画面周辺において色ズレ 現象(倍率色収差)を起こす場合があります。カ メラの故障ではありません。
- モード切り換え時、画面にノイズがでることが あります。
- 横にして使用すると放熱効果が悪くなります。
- 電源は付属の AC アダプターをご使用ください。また付属の AC アダプターは、他で使用しないでください。
- 付属の電源コードを使用してください。また、付属の電源コードは、他で使用しないでください
- 端子カバーがある端子を使用しない場合は、端子の破損を防ぐため端子カバーを取り付けてください。
- ■本機では、フォントワークス株式会社のフォントを使用しています。
- 本機では、M+FONTS を使用しています。

この装置は、クラスA機器です。 この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引 き起こすことがあります。この場合には使用者 が適切な対策を講ずるよう要求されることがあ ります。

VCCI-A

本書記載内容について

- 本書の著作権は当社に帰属します。本書の一部、または全部を当社に無断で転載、複製などを行うことは禁じられています。
- 本書に記載されたデザイン、仕様、その他の内容については、改善のため予告なく変更することがあります。
- AVCHD Progressive および AVCHD Progressive ロゴは、パナソニック株式会社と ソニー株式会社の商標です。
- SDXC、SDHC ロゴは SD-3C、LLC の商標で す。
- HDMI、High-Definition Multimedia Interface、 および HDMI ロゴは、米国およびその他の国 における HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または、登録商標です。
- QuickTime、Final Cut Pro、iPhone、iPad、iPod touch、iOS、Mac OS および Safari は、米国お よびその他の国で登録されている Apple Inc. の商標です。
- Android、Google Chrome および Nexus は、 Google Inc.の商標および登録商標です。
- QR コードは(株)デンソーウェーブの登録商 標です。
- Dolby、ドルビーとダブルD記号は、ドルビー ラボラトリーズの商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Vista および Internet explorer は、米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国におけ る登録商標です。
- Surface は Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標です。
- Mozilla、Firefoxは、米国 Mozilla Foundation の米国およびその他の国における商標または 登録商標です。
- Intel Core 2 Duo は、米国およびその他の国に おけるインテル コーポレーションまたはそ の子会社の商標または登録商標です。
- フォントワークスの社名、フォントワークス、 Fontworks、フォントの名称は、フォントワー クス株式会社の商標または登録商標です。
- Zixi および Zixi ロゴは Zixi LCC の商標です。
- その他、記載している会社名、製品名は各社の 商標または登録商標です。なお、本文中では、
 ™マークと®マークを明記していません。

その 伷

仕様

一般

項目	内容
電源	DC 12 V
消費電力	●約 7.9 W (※1) ●約 7.3 W (※2)
質量	約 1.6 kg (バッテリー装着)
許容動作温度	$0 ^{\circ}\mathrm{C} \sim 40 ^{\circ}\mathrm{C}$
許容動作湿度	30 %RH \sim 80 %RH
許容保存温度	-20 °C \sim 50 °C
外形寸法(幅×高 さ×奥行き)	149 mm × 191 mm × 307 mm (ハンドルユニットを含む)

※1 [システム]項目を"4K"に設定し、それ以外の 設定が工場出荷時の場合

※2 [システム]項目を"HD"に設定し、それ以外の 設定が工場出荷時の場合

端子部

項目		内容
[SDI OUT]端子(480i or 576i:ダウンコンバート		
720p/1080i/1080p:音声重畳)、BNC(不平衡)		
	3G-SDI 時	SMPTE ST424 準拠
	HD-SDI 時	SMPTE ST292 準拠
	SD-SDI 時	SMPTE ST259 準拠
[HDMI]出力端		ТуреА
子	:	
[INPUT1/INPUT2]端子 HDL		
	[LINE]	+4 dBu、10 kΩ、XLR(平衡)
	[MIC]	-50 dBu、4 kΩ、XLR(平衡)、
		+48 V 出力(ファントム電源供
		給)
[AUX]端子		Φ3.5 mm ステレオミニジャック
		-22 dBu 10 kΩ
[AV]端子		Φ3.5 mm 4 極ミニジャック
	ビデオ信号	1.0 V(p-p)
	オーディオ信号	-8 dBu (基準レベル入力時)、
		1 kΩ (不平衡)

	項目	内容
[(〕 端子	Φ3.5 mm ステレオミニジャック
	出力仕様	-18 dBu、16 Ω 負荷(基準レベル
		(-20 dBFS)でヘッドホンボ
		リューム最大時)
[REMOTE]端子		Φ2.5 mm ワイヤードリモコン
[ℓ]端子		
	[DEVICE]	Mini USB-B タイプ、USB 2.0、ス
		レーブ機能(マスストレージク
		ラス)のみ
	[HOST]	USB-A タイプ、USB2.0、ネット ワーク接続機能のみ
[DC]端子		付属 AC アダプター用

レンズ部

項目	内容
レンズ	F1.2~F3.5、12x、f=4.67 mm~ 56.04 mm (35 mm 換算 : 29.6 mm~355 mm)
フィルター径	Ф62 mm

カメラ部

項目	内容
映像素子	1/2.3型 Progressive CMOS
同期方式	内部同期(内蔵 SSG)
光学フィルター	OFF、1/4、1/16
ゲイン	0dB、3dB、6dB、9dB、12dB、 15dB、18dB、21dB、24dB、 Lolux (30dB、36dB)、AGC
電子シャッター	1/6~1/10000、EEI
LCD モニター	3.5型 LCD、16:9、92 万画素
ビューファイン ダー	0.24 型 LCOS、16:9 156 万画素 (960 x 540 x 3)

ストレージ部

項目	内容
対応メディア	SDHC/SDXC
スロット数	2スロット

映像/音声

項目	内容
4K モード	I
記録ファイル形式	QuickTime File Format
映像(YUV422 モードを含 む)	MPEG-4 AVC/H.264 150/70 Mbps (Max) 3840×2160/29.97p、25p、 23.98p
音声	LPCM 2ch、48 kHz/16 Bit
HD モード (Quic	kTime)
記録ファイル 形式	QuickTime File Format
映像	
YUV422 モード、 XHQ モー ド	MPEG-4 AVC/H.264 50 Mbps (Max) 1920×1080/59.94p, 59.94i, 29.97p, 23.98p, 50p, 50i, 25p
UHQ モー ド	MPEG-4 AVC/H.264 35 Mbps (Max) 1920×1080/59.94i、 29.97p、23.98p、50i、25p 1280×720/59.94p、50p
音声	LPCM 2ch、48 kHz/16 Bit
HDモード(High	Speed)
記録ファイル 形式	QuickTime File Format
映像	
XHQ モー ド	MPEG-4 AVC/H.264 50 Mbps 119.88/59.94p, 100/50p, 119.88/29.97p, 59.94/29.97p, 100/25p, 50/25p, 119.88/23.98p, 59.94/23.98p
UHQ E- K	MPEG-4 AVC/H.264 35 Mbps 119.88/59.94p, 100/50p, 119.88/29.97p, 59.94/29.97p, 100/25p, 50/25p, 119.88/23.98p, 59.94/23.98p
音声	LPCM 2ch, 48 kHz/16 Bit
HD モード (AVC	HD)
記録ファイル 形式	AVCHD File Format
映像	
HQ E-F	MPEG-4 AVC/H.264 28 Mbps (Max) 1920x1080/59.94p、50p MPEG-4 AVC/H.264 24 Mbps (Max) 1920x1080/59.94i、50i
SP モード	MPEG-4 AVC/H.264 17 Mbps 1920x1080/59.94i, 50i
音声	Dolby Digital 2ch、48 kHz/16 Bit、256 kbps

項目	内容
SD モード (Quicl	<time)< td=""></time)<>
記録ファイル 形式	QuickTime File Format
映像	MPEG-4 AVC/H.264 8 Mbps 720x480/59.94i
音声	LPCM 2ch、48 kHz/16 Bit
SD モード (AVCI	HD)
記録ファイル 形式	AVCHD File Format
映像	MPEG-4 AVC/H.264 8 Mbps 720x480/59.94i
音声	Dolby Digital 2ch、48 kHz/16 Bit、256 kbps
Web モード (Qui	ckTime)
記録ファイル 形式	QuickTime File Format
映像	
HQ、LP 以 外のモード	MPEG-4 AVC/H.264 8 Mbps 720x480/59.94i, 720x576/50i
HQモード	MPEG-4 AVC/H.264 3 Mbps 960x540/29.97p, 23.98p, 25p
LPモード	MPEG-4 AVC/H.264 1.2 Mbps 480x270/29 97p 23 98p 25p
	100/210/2010/ 0/201000/200
HQ、LP 以 外のモード	LPCM 2ch、48 kHz/16 Bit
HQ モー ド、LP モー ド	µ-law 2ch、16 kHz
Web モード (AV	CHD)
記録ファイル 形式	AVCHD File Format
映像	
LP、EP 以 外のモード	MPEG-4 AVC/H.264 8 Mbps 720x480/59.94i、720x576/50i
LPモード	MPEG-4 AVC/H.264 9 Mbps 1440x1080/59.94i、50i
EP モード	MPEG-4 AVC/H.264 5 Mbps 1440x1080/59.94i、50i
音声	Dolby Digital 2ch、48 kHz/16 Bit、256 kbps
ストリーミング モード	1920x1080(59.94i/50i) 12/8/5/3 Mbps 1280x720(59.94p/50p/29.97p/ 25p) 8/5/3/1.5 Mbps 720x480(59.94i)/720x576(50i) 8/5/3/1.5/0.8/0.3/0.2 Mbps 640x360(59.94p/50p/29.97p/ 25p) 3/1.5/0.8/0.3 Mbps

※本機の仕様および外観は、改善のため予告なく 変更することがあります。

ソフトウェア使用許諾契約 書

株式会社JVCケンウッド(以下、「ライセンサー」) が提供する本製品に組み込まれたソフトウェア(以 下、「許諾ソフトウェア」)は、ライセンサーが著作 権を有するか、又は再使用許諾をする権利を有し ます。本契約はこの「許諾ソフトウェア」に関する お客様のご使用条件を定めたものです。お客様は 本件使用許諾契約書の内容にご同意のうえ、この 「許諾ソフトウェア」をご使用いただくものと致し ます。本契約は、お客様(以下、「使用者」)が「許諾ソ フトウェア」を搭載した本製品をご使用された時 点で、成立したものと見なされます。

なお、許諾ソフトウェアにはライセンサーが第三 者より直接的に又は間接的に使用の許諾を受けた ソフトウェアが含まれている場合があります。こ の場合、一部の第三者は本ソフトウェア使用許諾 契約書とは別に、お客様に対して直接使用条件を 定めております。かかるソフトウェアについては、 本契約書は適用されませんので別途提示させてい ただきます「ソフトウェアに関する重要なお知ら せ」を必ずご覧ください。

第1条(総則)

ライセンサーは、許諾ソフトウェアについて、日本 国内における非独占的かつ譲渡不能な使用権(第 3条第1項に定める例外を除く)を使用者に許諾 します。

第2条(使用権)

1. 本契約によって生ずる使用権とは、許諾ソフト ウェアを本製品で使用する権利をいいます。

2. 使用者は許諾ソフトウェア及び関連書類の一部 もしくは全部を複製、複写、修正、追加、翻訳等の改 変し、もしくは貸与することができません。

3.許諾ソフトウェアの使用は私的範囲に限定され るものとします。許諾ソフトウェアは営利目的か 否かに関わらず、いかなる目的でも頒布、ライセン ス、もしくはサブライセンスをすることができま せん。

4. 使用者は、許諾ソフトウェアを取扱説明書また はヘルプファイルに記載の使用方法に沿って使用 するものとし、許諾ソフトウェアの全部または一 部を用いて著作権法等の法規に違反するデータの 使用、複製を行ってはならないものとします。

第3条(許諾条件)

1.使用者は、本製品を譲渡する場合、内在する許諾 ソフトウェア(その関連資料、アップデート版、アッ プグレード版を含む)の使用権についても同様に 移転することができます。但し、当該移転は、使用 者の手元にオリジナル及び一切の複製物、関連資 料を残さない事、又譲受人を本ソフトウェア使用 許諾契約に従わせる事を条件とします。 2.使用者は許諾ソフトウェアに関し、リバースエ ンジニアリング、逆アセンブル、逆コンパイル等の コード解析作業を行ってはならないものとしま す。

第4条(許諾ソフトウェアの権利)

1. 許諾ソフトウェア及びその関連書類に関する著 作権等の一切の権利は、ライセンサーまたはライ センサーに許諾ソフトウェアの使用権と再許諾権 を許諾した原権利者(以下、「原権利者」)に帰属す るものとします。使用者は許諾ソフトウェア及び その関連書類に関して、本契約に基づき許諾され た使用権を除き、いかなる権利を有するものでは ありません。

2. 使用者は許諾ソフトウェアの使用に際し、著作 権及び知的財産権に関連する法律に従うものとし ます。

第5条(ライセンサーの免責)

1. ライセンサー及び原権利者は、使用者が本契約 に基づき許諾された使用権を行使した結果、使用 者もしくは第三者に生じた損害に関して、いかな る責任も負わないものとします。但し、これを制限 する別途法律の定めがある場合はこの限りではあ りません。

2. ライセンサーは「許諾ソフトウェア」について商 品性、互換性及び特定目的に合致していることを 保証致しません。

第6条(第三者に対する責任)

使用者が許諾ソフトウェアを使用することにより、第三者との間で著作権、特許権その他の知的財産権の侵害を理由として紛争が生じたときは、使用者自身が自らの費用で解決するものとし、ライセンサー及び原権利者に一切の迷惑をかけないものとします。

第7条(秘密保持)

使用者は、本契約により提供される許諾ソフトウェ ア、その関連書類等の情報及び本契約の内容のう ち、公然と知られていないものについて秘密を保 持するものとし、ライセンサーの承諾を得ること なく第三者に開示または漏洩しないものとしま す。

第8条(契約の解除)

ライセンサーは、使用者において次の各号の一に 該当する事由があるときは、直ちに本契約を解除 し、またはそれによって蒙った損害の賠償を使用 者に対し請求できるものとします。 (1)本契約に定める条項に違反したとき (2)差押、仮差押、仮処分その他強制執行の申立を 受けたとき

第9条(許諾ソフトウェアの廃棄)

前条の規定により本契約が解除された場合、使用 者は、契約が解除された日から2週間以内に許諾 ソフトウェア、関連書類及びその複製物を廃棄す るものとします。

第10条(輸出規制)

1. 使用者は、許諾ソフトウェアが日本国およびア メリカ合衆国の輸出に関する規制の対象となるこ とを了承するものとします。

2. 使用者は、本ソフトウェアに適用される一切の 国際法および国内法 (アメリカ合衆国の輸出管理 規則、アメリカ合衆国、日本国及びその他の政府機 関が定めるエンドユーザー、エンドユーザーによ る使用及び輸出対象国に関する規制を含みます) に従うことに同意するものとします。

第11条(その他)

その

侕

1. 本契約の一部が法律によって無効となった場合 でも、当該条項以外は有効に存続するものとしま す。

2. 本契約に定めなき条項もしくは本契約の解釈に 疑義を生じた場合には、ライセンサー、使用者は誠 意をもって協議し、解決するものとします。

3. ライセンサー及び使用者は、本契約が日本国の 法律に準拠し、本契約から生ずる権利義務に関す る紛争については、東京地方裁判所をもって第一 審の専属的合意管轄裁判所とする事に合意するも のとします。

ソフトウェアに関する重要 なお知らせ

本製品のソフトウェアライセンスについて

本製品に組み込まれたソフトウェアは、複数の独 立したソフトウェアコンポーネントで構成され、 個々のソフトウェアコンポーネントは、それぞれ にJVCケンウッドまたは第三者の著作権が存在 します。

本製品は、JVCケンウッド及び第三者が規定したソフトウェア使用許諾契約に基づくソフトウェ

アコンポーネント(以下、「許諾ソフトウェア」)を 使用しております。

許諾ソフトウェアの中には、フリーソフトウェア に該当するものがあり、GNU General Public License または Lesser General Public License(以 下、「GPL/LGPL」)のライセンスが適用される結果、 実行可能な形式のソフトウェアコンポーネントを 配布する際に、当該コンポーネントのソースコー ドの入手を可能にすることが求められています。 当該ソースコードの頒布に関しては、以下のホー ムページをご覧頂くようお願い致します。

ホームページアドレス

http://www3.jvckenwood.com/download/gpl/ index.html

なお、ソースコードの内容等についてのご質問は お答えしかねますので、予め御了承ください。 「GPL/LGPL |の適用を受けない許諾ソフトウェア につきましては、ソースコード提供の対象とはな りませんのでご了承ください。「GPL/LGPL」に基づ いて配布されるソフトウェアコンポーネントは無 償でお客様に使用許諾されますので、適用法令の 範囲内で、当該ソフトウェアコンポーネントの保 証は、明示かつ黙示であるかを問わず一切ありま せん。適用法令の定め、又は書面による合意がある 場合を除き、著作権者や上記許諾を受けて当該ソ フトウェアコンポーネントの変更・再配布を為し 得る者は、当該ソフトウェアコンポーネントを使 用したこと、又は使用できないことに起因する一 切の損害についてなんらの責任も負いません。当 該ソフトウェアコンポーネントの使用条件や遵守 いただかなければならない事項等の詳細は、各 「GPL/LGPL をお読みください。

本製品に組み込まれた「GPL/LGPL」の対象となる ソフトウェアコンポーネントをお客様自身でご利 用頂く場合は、対応するライセンスをよく読んで から、ご利用くださるようお願い致します。なお各 ライセンスはJVCケンウッド以外の第三者によ る規定のため、原文(英文)を本製品のディスプレ イ内で表示します。

- カメラの電源を入れる
- [MENU/THUMB]ボタンを押す
- ③ [メインメニュー] → [システム] → [システム 情報] → [オープンソースライセンス]と選択す る

保証とアフターサービス

保証書の記載内容ご確認と保存について

この商品には保証書を別途添付しております。 保証書はお買い上げ販売店でお渡ししますので所 定事項の記入および記載内容をご確認いただき、 大切に保管してください。

保証期間について

保証期間は、お買い上げ日より1年間です。保証書の記載内容により、お買い上げ販売店が修理いたします。なお、修理保証以外の補償はいたしかねます。

故障その他による営業上の機会損失は補償致しま せん。

その他詳細は保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理について

保証期間経過後の修理については、お買い上げ販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料にて修理いたします。

サービス窓口

- 下記 URL をご覧ください。 http://www3.jvckenwood.com/pro/service.html
- カスタマーサポートセンター(045-939-7320)

サービスについてのお問い合わせ先

修理・保守・設置工事については、お買い上げ販売 店、または最寄りのサービス窓口にご相談くださ い。

修理を依頼されるときは

お買い上げ販売店、またはサービス窓口に次のこ とをお知らせください。

品名:	4K メモリーカードカメラレコーダー
型名 :	GY-HM250
お買い上:	
げ日	
故障の状:	故障の状態をできるだけ具体的に
況	
ご住所 :	
お名前 :	
電話番号:	

商品廃棄について

この商品を廃棄する場合は、法令や地域の条例に 従って適切に処理してください。



ホームページ http://www3.jvckenwood.com/

株式会社 JVC ケンウッド

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12